

1面のコラム「^{しゃめん}斜面」を読もう

斜面

2021.5.25

ソビエトのスパイはナチス・ドイツの侵攻作戦を事前に知らせていた。独ソ不可侵条約を信じるスターリンはこ

れを無視し、逆にスパイを罰するよう命じる。「真つ昼間でも、目を閉じていては何も見えない」とスパイは回想している◆一方のヒトラーも侵攻による経済的な損害の予測は「聞きたくない」と耳をふさいだ。戦闘は予想以上に長引き、未熟な作戦と準備の不足で多大な犠牲を強いられた。人の脳は正確な情報が与えられても、望ましくない情報は選び取らないという好例だ◆ターリ・シャールツト著「脳は楽観的に考える」（斉藤隆央訳）は指摘する。適度な楽観は不安を減じさせ、時に成功を導く半面、極端な楽観は大失敗を招きかねない。危険を認識しながら、明るい見通しを持ってしまふような心の働きは「楽観主義バイアス」と呼ばれている◆バイアスとは偏りのこと。現状変更を避けたい「現状維持」、力の及ばぬことも管理できていると思う「コントロール幻想」、手中のものの消失を過度に恐れる「損失回避」などのバイアスがある。必要時間を過少に見積もる「計画の錯誤」も知られる◆緊急事態宣言下で五輪を開催できると断言したIOC、追隨する政府にこれら全てが当たらないか。バツハ会長には「日本は逆境を耐え抜く能力がある」と過大な贅辞をいただいたが、政府の無策、失策に苦しむ者には見え透いた世辞にしか聞こえぬ。酔ったような楽観から目覚める時だ。

斜面

2021.5.26

小さな規模ゆえに小回りが利くのだろう。新型コロナウイルスのワクチン接種を巡って県内の自治体が積み重ねている工

夫である。例えば青木村。体育館での集団接種は、混乱が起きないよう高齢者1650人に日付を指定した接種券を送った◆1回目の接種は4月27日からの4日間。他に休日にも予備日を設けた。離れて暮らす家族が送迎できるように配慮した。交通手段のあてがない高齢者には村がタクシーを借り上げて無料で送迎した。介護の関係部署と連携し意向を確認したうえで対応だ◆上田市の病院の協力もあつて順調に進んだ。診療所で個別接種を受ける村民を除き約1400人が2回目を終えた。御嶽山の麓、王滝村も独自の工夫をしている。希望を調整し、1日当たり30人に接種した。前日に全員に連絡し、体調の変化や予定の変更がないかを確認している◆東京と大阪で菅義偉首相肝いりの大規模接種センターが開設された。自衛隊が運営し、1日当たりそれぞれ1万人、5千人の接種を目指す。都会の真ん中に広大なスペースを確保しての大掛かりな仕組みだ。メディアの注目を集めるのも計算尽くだろう◆接種を終え、安堵する人たちの笑顔は一筋の光明だが、手放しでは喜べない。足腰が弱く会場まで行かれない。ネットで予約ができなかった。そんな事情で断念した人もいよう。自治の規模が膨らみ過ぎれば弱者は見えにくい。誰一人置き去りにしない小さな自治の価値を見直す時である。

しゃめん
1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2021. 5. 26

ちいさなきぼゆえにこまわりがきくのだろう。しんがたコロナのワクチンせつしゅをめぐってけないのじちたいがつみかさねているくふうである。たとえばあおきむら。たいいくかんでのしゅうだんせつしゅは、こんらんがおきないうようこうれいしゃ1650にんにひづけをしていしたせつしゅけんをおくた

◆1かいめのせつしゅは4がつ27にちからの4かかん。ほかにきゅうじつによびびをもうけた。はなれてくらすかぞくがそうげいできるようにはいりよした。こうつうしゅだんのあてがないこうれいしゃにはむらがタクシーをかりあげてむりょうでそうげいした。かいごのかんけいぶしょとれんけいしいこうをかくにんしたうえでのたいおうだ◆うえだしのびょういんのきょうりよくもあってじゅんちょうにすすんだ。しんりょうじよでこべつせつしゅをうけるそんみんをのぞきやく1400にんが2かいめをおえた。おんたけさんのふもと、おうたきむらもどく

じのくふうをしている。きぼうをちようせいし、1にちあたり30にんにせつしゅした。ぜんじつにぜんいんにれんらくし、たいちようのへんかやよていのへんこうがないかをかくにんしている◆とうきょうとおおさかで菅義偉しゅしゅうきもいりのだいきぼせつしゅセンターがかいせつされた。じえいたいがうんえいし、1にちあたりそれぞれ1まんにん、5せんにんのせつしゅをめざす。とかいのまんなかにこうだいなスペースをかくほしてのおおがかりなくみだ。メディアのちゅうもくをあつめるのもけいさんずくだろう◆せつしゅをおえ、安堵するひとたちのえがおはひとすじのこうみようだが、てばなしではよろこべない。あしこしがよわくかいじょうまでいかれない。ネットでもやぐができなかった。そんなじじょうでだんねんしたひともいよう。じちのきぼがふくらみすぎればじゃくしゃはみえにくい。だれひとりおきざりにしないちいさなじちのかちをみなおすときである。

コラム「^{しゃめん}斜面」を読んで考えを深めよう

解答例

年 組 名前

斜面

2021.5.25

ソビエトのスパイはナチス・ドイツの侵攻作戦を事前に知らせていた。独ソ不可侵条約を信じるスターリンはこ

れを無視し、逆にスパイを罰するよう命じる。「真つ昼間でも、目を閉じていては何も見えない」とスパイは回想している◆一方のヒトラーも侵攻による経済的な損害の予測は「聞きたくない」と耳をふさいだ。戦闘は予想以上に長引き、未熟な作戦と準備の不足で多大な犠牲を強いられた。人の脳は正確な情報が与えられても、望ましくない情報は選び取らないという好例だ◆タリー・シャールツト著「脳は楽観的に考える」（斉藤隆史訳）は指摘する。適度な楽観は不安を減じさせ、時に成功を導く半面、極端な楽観は大失敗を招きかねない。危険を認識しながら、明るい見通しを持ってしまうような心の働きは「楽観主義バイアス」と呼ばれている◆バイアスとは偏りのこと。現状変更を避けたい「現状維持」、力の及ばぬことも管理できていると思う「コントロール幻想」、手中のものの消失を過度に恐れる「損失回避」などのバイアスがある。必要時間を過少に見積もる「計画の錯誤」も知られる◆緊急事態宣言下で五輪を開催できると断言したIOC、追隨する政府にこれら全てが当たらないか。バツハ会長には「日本は逆境を耐え抜く能力がある」と過分な贅辞をいただいたが、政府の無策、失策に苦しむ者には見え透いた世辞にしか聞こえぬ。酔ったような楽観から目覚める時だ。

① ナチス・ドイツのソビエト侵攻に対するスターリンとヒトラーの言動について、どんな例として挙げていますか。

【解答】 人の脳は正確な情報が与えられても、望ましくない情報は選び取らないという好例だ

② タリー・シャールツトは著書で、「楽観」について何と指摘していますか。

【解答】 適度な楽観は不安を減じさせ、時に成功を導く半面、極端な楽観は大失敗を招きかねない

③ 筆者の考えに対して、あなたはどうか。200字程度で書きましよう。

Grid for writing answers to question 3.

1面のコラム「斜面」を読もう

斜面

2021.5.25

ソビエトのスパイはナチス・ドイツの侵攻作戦を事前に知らせていた。独ソ不可侵条約を信じるスターリンはこ

れを無視し、逆にスパイを罰するよう命じる。「真つ昼間でも、目を閉じていては何も見えない」とスパイは回想している◆一方のヒトラーも侵攻による経済的な損害の予測は「聞きたくない」と耳をふさいだ。戦闘は予想以上に長引き、未熟な作戦と準備の不足で多大な犠牲を強いられた。人の脳は正確な情報が与えられても、望ましくない情報は選び取らないという好例だ◆ターリ・シャールツト著「脳は楽観的に考える」(斉藤隆史訳)は指摘する。適度な楽観は不安を減じさせ、時に成功を導く半面、極端な楽観は大失敗を招きかねない。危険を認識しながら、明るい見通しを持ってしまふような心の働きは「楽観主義バイアス」と呼ばれている◆バイアスとは偏りのこと。現状変更を避けたい「現状維持」、力の及ばぬことも管理できていると思う「コントロール幻想」、手中のものの消失を過度に恐れる「損失回避」などのバイアスがある。必要時間を過少に見積もる「計画の錯誤」も知られる◆緊急事態宣言下で五輪を開催できると断言したIOC、追隨する政府にこれら全てが当たらないか。バツハ会長には「日本は逆境を耐え抜く能力がある」と過大な贅辞をいただいたが、政府の無策、失策に苦しむ者には見え透いた世辞にしか聞こえぬ。酔ったような楽観から目覚める時だ。

斜面

2021.5.26

小さな規模ゆえに小回りが利くのだろう。新型コロナウイルスのワクチン接種を巡って県内の自治体が積み重ねている工

夫である。例えば青木村。体育館での集団接種は、混乱が起きないよう高齢者1650人に日付を指定した接種券を送った◆1回目の接種は4月27日からの4日間。他に休日にも予備日を設けた。離れて暮らす家族が送迎できるように配慮した。交通手段のあてがない高齢者には村がタクシーを借り上げて無料で送迎した。介護の関係部署と連携し意向を確認したうえで対応だ◆上田市の病院の協力もあって順調に進んだ。診療所で個別接種を受ける村民を除き約1400人が2回目を終えた。御嶽山の麓、王滝村も独自の工夫をしている。希望を調整し、1日当たり30人に接種した。前日に全員に連絡し、体調の変化や予定の変更がないかを確認している◆東京と大阪で菅義偉首相肝いりの大規模接種センターが開設された。自衛隊が運営し、1日当たりそれぞれ1万人、5千人の接種を目指す。都会の真ん中に広大なスペースを確保しての大掛かりな仕組みだ。メディアの注目を集めるのも計算尽くだろう◆接種を終え、安堵する人たちの笑顔は一筋の光明だが、手放しでは喜べない。足腰が弱く会場まで行かれない。ネットで予約ができなかった。そんな事情で断念した人もいよう。自治の規模が膨らみ過ぎれば弱者は見えにくい。誰一人置き去りにしない小さな自治の価値を見直す時である。

1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2021. 5. 26

ちいさなきぼゆえにこまわりがきくのだろう。しんがたコロナのワクチンせつしゅをめぐってけないのじちたいがつみかさねているくふうである。たとえばあおきむら。たいいくかんでのしゅうだんせつしゅは、こんらんがおきないうこうれいしゃ1650にんにひづけをしていしたせつしゅけんをおくた

◆1かいめのせつしゅは4がつ27にちからの4かかん。ほかにきゅうじつによびびをもうけた。はなれてくらすかぞくがそうげいできるようにはいりよした。こうつうしゅだんのあてがないこうれいしゃにはむらがタクシーをかりあげてむりょうでそうげいした。かいごのかんけいぶしょとれんけいしいこうをかくにんしたうえでのたいおうだ◆うえだしのびょういんのきょうりよくもあってじゅんちょうにすすんだ。しんりょうじよでこべつせつしゅをうけるそんみんをのぞきやく1400にんが2かいめをおえた。おんたけさんのふもと、おうたきむらもどく

じのくふうをしている。きぼうをちようせいし、1にちあたり30にんにせつしゅした。ぜんじつにぜんいんにれんらくし、たいちようのへんかやよていのへんこうがないかをかくにんしている◆とうきょうとおおさかで菅義偉しゅしようきもいりのだいきぼせつしゅセクターがかいせつされた。じえいたいがうんえいし、1にちあたりそれぞれ1まんにん、5せんにんのせつしゅをめざす。とかいのまんなかにこうだいなスぺースをかくほしてのおおがかりなくみだ。メディアのちゅうもくをあつめるのもけいさんすぐだろう◆せつしゅをおえ、安堵するひとたちのえがおはひとすじのこうみようだが、てばなしではよろこべない。あしこしがよわくかいじょうまでいかれない。ネットではやぐができなかった。そんなじじょうでだんねんしたひともいよう。じちのきぼがふくらみすぎればじゃくしゃはみえにくい。だれひとりおきざりにしないちいさなじちのかちをみなおすときである。

固有名詞などの漢字は原文のままです。

コラム「斜面」を読んで考えを深めよう

斜面

2021.5.25

ソビエトのスパイはナチス・ドイツの侵攻作戦を事前に知らせていた。独ソ不可侵条約を信じるスターリンはこ

れを無視し、逆にスパイを罰するよう命じる。「真つ昼間でも、目を閉じていては何も見えない」とスパイは回想している◆一方のヒトラーも侵攻による経済的な損害の予測は「聞きたくない」と耳をふさいだ。戦闘は予想以上に長引き、未熟な作戦と準備の不足で多大な犠牲を強いられた。人の脳は正確な情報が与えられても、望ましくない情報は選び取らないという好例だ◆ターリ・シャロツト著「脳は楽観的に考える」（斉藤隆央訳）は指摘する。適度な楽観は不安を減じさせ、時に成功を導く半面、極端な楽観は大失敗を招きかねない。危険を認識しながら、明るい見通しを持ってしまうような心の働きは「楽観主義バイアス」と呼ばれている◆バイアスとは偏りのこと。現状変更を避けたい「現状維持」、力の及ばぬことも管理できていると思う「コントロール幻想」、手中のものの消失を過度に恐れる「損失回避」などのバイアスがある。必要時間を過少に見積もる「計画の錯誤」も知られる◆緊急事態宣言下で五輪を開催できると断言したIOC、追隨する政府にこれら全てが当たらないか。バツハ会長には「日本は逆境を耐え抜く能力がある」と過分な賛辞をいただいたが、政府の無策、失策に苦しむ者には見え透いた世辞にしか聞こえぬ。酔ったような楽観から目覚める時だ。

① コラム「斜面」を読んで、筆者が言いたいことを簡潔に書きましよう。

② 【意見提示】 「斜面」の内容に対するあなたの意見を書きましよう。

③ 【展開】 あなたの意見の根拠を三つ書きましよう。

Three large dashed boxes for student responses.

() () ()

伝えたい順番